

2006 年度苗名小屋第1次雪下ろし報告

2006 年度苗名小屋第1次雪下ろしは、2007年2月10日(土)～12日(月)に実施されました。
以下の文章は14期鈴木氏の報告を編集したものです。

YWV OB会報原稿

苗名小屋情報(2007年2月10～12日)

作成 2007年2月15日

14期 現地小屋委員 鈴木道夫

2007年9月9期 鈴木弥栄男 一部再編集

今年の冬は世界的な暖冬になっていますが、苗名小屋も今シーズンは非常に降雪が少ない日々が続いております。昨シーズンの豪雪がまるで嘘のようです。後藤小屋委員長の呼びかけに応じて2月10～12日の3連休に今シーズン初の小屋雪下ろしを実施されましたのでご報告します。

参加メンバーは早朝に車で東京を発った安藤(11期)・笹倉(30期)組、JRでやってきた榎本さん(12期)、地元長野市の小口君(14期)と上越市の鈴木(14期)が初日の午前10時に妙高高原駅に集合し、スーパーで買出し後に五八木荘に向かいました。

なお11日からは長野市の田中さん(34期)、新潟市の村山さん(34期)が小屋入りしました。

『五八木荘とリフト乗り場まで』

悟おじいさんの様態は昨年同様に自室で静かに眠る毎日だそうです。おばあさんがいつも同室しておられます。ご長男の究さんからお茶や菓子を頂きながら「今シーズンは雪が少ないので、五八木荘のお客さんの入りは少ないのですか？」とお尋ねしましたら「まずまず平年なみのお客さんの数でして、ひと安心しています。」とのことでした。究さんからは差し入れとして地元のお酒「君の井」を1升瓶で頂きましたし、車3台も五八木荘の駐車場に停めてよいとのこと、いつもそうですが今回も大変お世話になりました。

さて5名はスキー場へ向かいました。小屋へは有料リフトに2回乗るのですが、いつも安藤さんがシニア割引(55歳以上は500円×2枚が2割引で計800円)なのを見ていましたので、今回は勢いよく小口君と一緒に「シニアです！」と売り子嬢に声をかけました。よく考えたら喜んでばかりいられませんね。14期も昔ならば定年の年齢になりました。

『小屋の様子』

スキー場の積雪は少ないものの、ブッシュが見えるようなことはありませんでした。ガスの中を滑り小屋が見える所まで来たら、遠くに雪掻きをしている親子連れの3名が見えます。

22期の鴨志田さんと24期の鴨志田令夫人、そして小学5年生のお嬢さんでした。ご家族は昨年秋、そして正月休みにさらに今回と、続けて3回も小屋に来て下さいました。ありがたいことです。

今後は15期から20期台が次第に小屋に戻って来てくれるのではないかと、そんな予感がしました。

鴨志田ご一家は夕方前には予約した宿へ出発されました。

さて、小屋の雪です。屋根のとんがり帽子には1mほどの雪が載っていましたが、大屋根にはきれいなにもありません。例年ならば最も積雪の多い2月にこのような小屋を見るのは初めてです。

2003年の屋根葺き替え工事の折にフッ素樹脂塗装鋼板を選んだことや、従来の棒葺きから横葺きに替えたことが今シーズンは自然落雪という効果をもたらしたようです。小屋周囲の積雪は1～1.5mというところでして、いつもの1/3位でしょうか。

4本の斜め柱の雪掘り、小屋周囲の雪掻き、造林小屋の雪下ろしまで初日の半日で終えてしまいました。一昨年に新装なったトイレも含めて損壊箇所も見当たりません。もちろん小屋に雪が吹き込んだ跡もありません。残念ながら小さなネズミー匹の死骸が水盤にありました。さあ明日から何をしようかと心配になるほどの呆気ない除雪作業でした。

なお11日の朝には新雪が約40～50cm積りました。次の仕事が出来たぞと、皆嬉しそうな顔になったのには思わず苦笑いです。

11日の午後には田中・村山組が小屋入りして早速に除雪作業を行いました。尚、小口・鈴木組は所用があつておふたりにはバトンタッチ出来ずに先に下山させてもらいました。

『小屋の話題など』

適度な運動のあとに暖かい豆炭コタツに寛いで、ビールにウイスキー、焼酎もあれば地酒(君の井)もあり、とりどりのアルコールと共に海鮮鍋料理を楽しみました。(肉も入れましたが気付いてみたら、どうやら野菜と海産物中心のシニア料理になっていました。)

皆さんの話題は創部50周年行事や今後の小屋活動の在り方など、和やかに夜は更けていきました。

私ごとになりますが入社同期仲間と酒を飲みますと、若い頃は仕事の話、中年になっては子供の話、最近健康の話へと推移してきました。でもさすがにYWVのOBです。自分達の健康の話はほとんど出ませんでした。

**皆さんたいへん健康ですし、熱心に小屋の将来を考えています。
しかし最近小屋活動メンバーが固定化してきており、
新たなメンバーの参加を待っています。
共に汗を流してうまい酒を酌み交わしませんか。**

雪原の上、唐松林の先にはオリオン座やカシオペア座が煌めいており静寂な夜でした。
(この後で深々と雪が降りました。)